ビジネスID講座

Business Instructional Design®





SUNLIGHT HUMAN TDMC
slhtdmc.co.jp

企業内教育における
効果的・効率的・魅力的な
研修デザインの手法を学べます!

ビジネスID講座〈航空業界編〉

航空の訓練の質を高める「ISD」を体系的に学ぶ

■ 講座の特長：理論を「できる」に変える実践型カリキュラム

本講座は、航空業界に特化したビジネスID理論を「楽しく」「丁寧に」学び、現場で実践できるようになるためのプログラムです。

講義を聴くだけでなく、豊富なディスカッションや実際の訓練企画の作成を通じた「やってみる」アウトプットの機会を重視しています。
試行錯誤を繰り返すことで、修了時には自社の訓練を自ら設計「できる」実力を身につけます。

■ 開講のきっかけと、現在の広がり

2017年の航空局によるCBTA導入通達を契機に、2018年、訓練設計の核となるISDを学ぶ場として本講座は開講しました。

開講当初はCBTA導入を主目的とした受講が多数を占めていましたが、現在では小型機やヘリコプター、整備や客室部門も含め、「効果的・効率的・魅力的な訓練設計には、ISDのインストールが必要」という認知が広がり、航空業界の訓練、指導に関わる方のベースのスキルとなりつつあります。

■ 共に学び、高め合う対象者

部門や機体の枠を超えて、航空業界の訓練・教官業務に携わる方々が一堂に集い、共に学び合える講座として運営しています。
職種を超えた交流から生まれる新たな気づきも、本講座の大きな魅力です。

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

ビジネスID講座の5つの特徴



IDの第一人者が監修

鈴木克明教授による監修
世界基準の理論を日本へ適用



専門家による指導

実務経験豊富な
インストラクショナルデザイナーが
直接指導



航空業界に特化した事例学習と個別指導

パイロット・整備・客室、
旅客機・小型機の文脈で学習



訓練設計に役立つ実践知識スキルを習得

講座内で、「すぐに使える」
自社の研修計画書を完成



スキル認定付与

合格者には
「ビジネスIDエキスパート」
の認定を付与

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

IDの第一人者が監修 世界基準の理論を日本企業へ適用



武蔵野大学 響学開発センター 教授・センター長
熊本大学名誉教授
熊本大学大学院 社会文化科学教育部
教授システム学専攻 客員教授

鈴木　克明

1959年生まれ。Ph.D.（フロリダ州立大学教授システム学専攻）。ibstpi®フェロー・理事（2007-2015）、
日本教育工学会監事・第8代会長（2017-2021）、
教育システム情報学会顧問、日本教育メディア学会理事・第7期会長（2012-2015）、日本医療教授システム学会副代表理事、日本イーラーニングコンソシアム名誉会員など。

専門家による指導 実務経験豊富なインストラクショナルデザイナーが直接指導



サンライトヒューマンTDMC株式会社
代表取締役社長＆CEO

森田　晃子

熊本大学大学院　教授システム学専攻　非常勤講師
修士（教授システム学）、インストラクショナルデザイナー、
薬剤師 、シニアラーニングデザイナー(eLC)、eラーニングコンサルタント(eLC)、
CTT+インストラクター、認定アクションラーニングコーチ、
旅客機・エアライン検定2級

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

航空業界に特化した事例学習と個別指導

パイロット・整備・客室、旅客機・小型機の文脈で学習

業界に特化した事例から学んだ上で、ご自身の事例で訓練審査を設計し、PPTを用いたプレゼンテーションを行います。
講師がISDに基づいた具体的なフィードバックを行いますので、改善のポイントを見出すことができます。自身の事例、他者の事例学習から、IDを活用「できる」状態を目指します。

わかる



航空業界の文脈で理論の紹介



できる



【過去の設計事例】

- ✓ 新入社員訓練
- ✓ 機種別座学訓練
- ✓ 機種別専門訓練
- ✓ 教官任用訓練
- ✓ CRM訓練
- ✓ LOFT訓練

実際に携わる訓練を設計
講師から具体のフィードバック

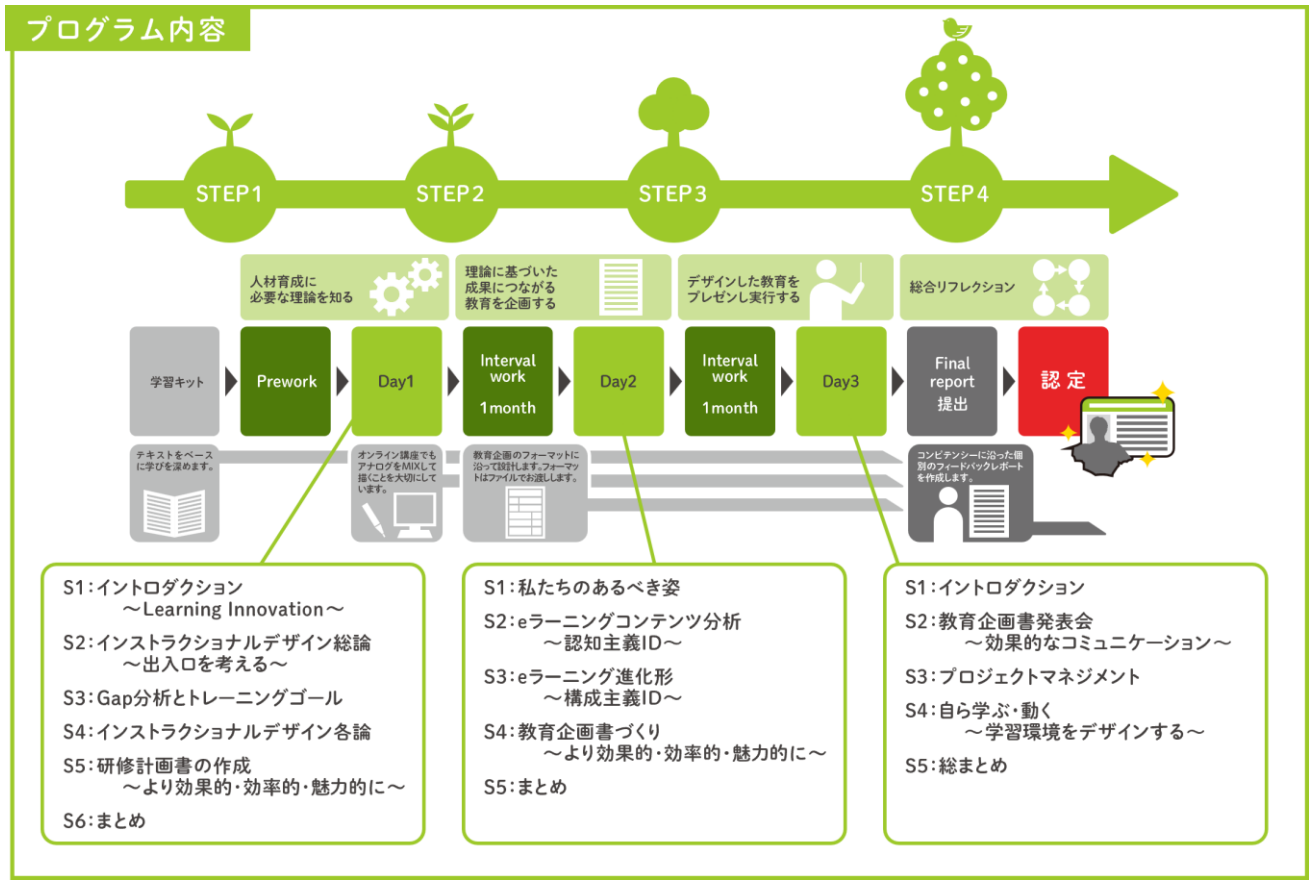
©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

訓練設計に役立つ実践知識スキルを習得

講座内で、「すぐに使える」自社の研修計画書を完成

Day1,2では、訓練設計に必要なISD理論を詳しく学ぶことができます。単なる概念を学ぶだけにとどまらず、Day3ではISDの各理論をご自身の訓練・審査設計に活かし、企画したものを発表いたします。それに対し、講師からのフィードバックを行い、改めてリフレクションすることで、実践で使えるスキル習得が可能になります。

プログラム内容



Learning Objectives

- 視覚・口頭・文書を使って効果的なコミュニケーションができる。
- ADDIEモデルについて解説できる。
- HPIのプロセスのステップで研修以外の選択肢を列挙できる。
- 研修設計にアダルトラーニングの視点を適用できる。
- 個人学習、集合研修、OJT等を組み合わせたロードマップを作成できる。
- 研修設計にワークプレイスラーニングの視点を適用できる。
- 学習コンテンツを「ガニェの9教授事象」に沿って分析できる。
- 学習課題に応じて、「メリルのID第一原理」「経験学習モデル」等のISD理論を活用し学習方略を作成できる。
- 集合研修のアクティビティを10個以上列挙できる。
- 自社の実例を取り上げて、学習目標、評価、学習方略の3点セットが揃った教育企画書を作成できる。
- 他者が作成した研修計画書をISDの視点で改善点を述べられる。
- データ・他者からの意見に基づいて、教育を改善できる。
- インストラクショナルデザイナーコンピテンシーに沿って、セルフアセスメントができる。
- CBTAプログラムやEBTの背景にある教育的意図（IDの考えとの紐づけ）を理解することができる。

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

スキル認定付与

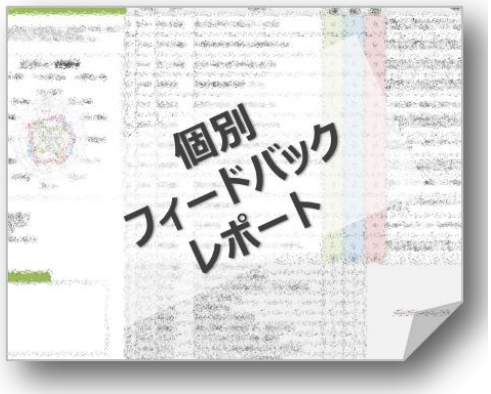
合格者には「ビジネスIDエキスパート」の認定を付与。

インストラクショナルデザイナーに必要なコンピテンシーに基づき、講師が1人ずつ最終評価を行い、結果は個別フィードバックレポートとしてお渡しいたします。合格者には認定を付与しております。

『ビジネスIDエキスパート』認定

修了生 837名





※2026年3月時点
※本人数は通常版と合算した人数となります。

ビジネスID講座〈航空業界編〉

28社（組織）350名が資格を取得しています

アジア航測株式会社
ANAベースメンテナンステクニクス株式会社
ANAラインメンテナンステクニクス株式会社
ANAウイングス株式会社
IBEXエアラインズ株式会社
株式会社AIRDO
NCA Japan株式会社
川崎重工業株式会社
国土交通省航空局
独立行政法人航空大学校
株式会社ジェイエア
株式会社JALエンジニアリング
ジェットスター・ジャパン株式会社
スカイマーク株式会社
株式会社スターフライヤー
株式会社ソラシドエア
全日本空輸株式会社
西日本空輸株式会社
日本エアコミューター株式会社
日本貨物航空株式会社
日本航空株式会社
日本トランスオーシャン航空株式会社
panda・Flight・Academy株式会社
Peach Aviation株式会社
福島県消防防災航空隊
株式会社フジドリームエアラインズ
株式会社IHI
陸上自衛隊航空学校

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

ビジネスID講座概要〈航空編〉

概要	全日9:30～17:00	25期
	Day1：弊社研修室予定	01月15日(金)
	Day2：オンライン(Zoom)	02月17日(水)
	Day3：弊社研修室予定	03月17日(水)

定員	14名
受講料	253,000円（税込）

対象者	航空業界（エアライン各部門、ジェネラルアビエーション、官公庁・航空隊等）に所属し、以下に該当する方 ●教官職・審査官・訓練担当者　●組織の人材育成・教育訓練に関わる部門や職種の方

講師

森田　晃子

サンライトヒューマンTDMC株式会社
代表取締役社長
熊本大学大学院 教授システム学専攻

教授システム学修士/
インストラクショナルデザイナー、薬剤師、
認定アクションラーニングコーチ、
compTIA CTT+Classroom　Trainer



篠田　梓

アソシエイトコンサルタント
産学連携教育イノベーター

日本評価学会評価士、eLCラーニングデザイナー・チューター、
compTIA CTT+Classroom　Trainer、
compTIA CTT+Virtual Classroom Trainer



©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

ご受講者様の声

本講座はIDの要素がふんだんに盛り込まれていたことを実感し、ID理論を適用した講座/訓練とはどのようなものか体験することができた。

航空業界に沿った内容で授業を展開して頂けた事で理解しやすかった。
訓練受講後の到達点について以前よりも深く考察する習慣が身についた。

入口と出口が整理され、目的が明確になる。担当者が変わってもほぼ同様の内容で実施できる。基になるものができたことで、そこから削除、追加、変更等、より良いものにしていく体制ができた。達成度確認の方法が整理されて、やったら終わりが無くなった。

被訓練者が楽しみながら教育を受ける事ができたと思います。これまで無かった形の魅力的な教育の第一歩となりました。

同じ概念、技法を既に共有していることで、議論の進行にかかる時間が短縮できる。他部署にも居ることで、部門を超えて共通の認識で様々な社内教育、セミナー、等にIDの手法を取り入れやすくなった。



©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

実践事例 コラム

＼ビジネスID講座をご受講いただいたのち、実際にBIDをご活用されている事例のご紹介／

全日本空輸株式会社さま



INTERVIEW

ビジネスID講座 修了生インタビュー

パイロットとスタッフ職、組織の共通言語へ！全員受講で浸透を加速させ、試行錯誤から「確信」へと変える。パイロット訓練を担うANA皆様のリアルなBID活用記

〈前編〉 〈後編〉

西日本空輸株式会社さま



INTERVIEW

ビジネスID講座 修了生インタビュー

訓練体系を時間から「成果基準」へ！具体的な行動評価で現場の意識と人財育成を変えたBID実践事例

日本航空株式会社さま



REPORT

YoutubeLive配信

客室乗務員訓練のオンライン化

コロナ禍のオンラインの訓練変更にBIDを活用し、対面と同等のスキル習得を目指す客室乗員部の奮闘記

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

業界団体・イベントにおける実績

＼航空業界の更なる発展のため、業界団体や企業と連携しISDについての発信をしています／

イベント名：全日本空輸株式会社様
ANA人財大学主催「MA・ANA・FES」
登壇日：　2024年10月09日
登壇者：　森田 晃子



ANAの訓練・研修から学ぶ インストラクショナルデザインの活用

操縦・整備・客室の枠を超え、全社へISDをインストール！部門間の壁を取り払い、共通言語で訓練品質を高めるANAの「横串」連携の取り組みを紹介。

イベント名：公益社団法人 日本航空機操縦士協会
第22回 小型航空機セーフティセミナー
登壇日：　2025年02月07日
登壇者：　篠田　梓



これからの操縦士育成 ～CBTA プログラムと ISD の基礎～

JAPA安全セミナー登壇！警察・消防・航空会社などの教育担当者が集まる場で、訓練を「成果基準」へと進化させる具体的なアプローチ法を解説。

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

会社概要

名称	サンライトヒューマンTDMC株式会社
代表者	代表取締役　森田晃子
資本金	1000万円
住所	本社　東京都千代田区神田錦町1－16－1　いちご神田錦町ビル10階
沿革	2007年4月2日　株式会社サンライトヒューマンを創業 2011年7月14日　TDMコンサルティング株式会社を創業 2013年10月1日　2社を合併し、サンライトヒューマンTDMC株式会社に社名変更
主たる事業	● 教育研修、人材育成、顧客獲得、経営効率化に関するコンサルタント業及びそのマニュアルの作成 ● 教育機関、医療機関及び企業の経営管理に関する人材育成のための教育事業、リサーチ、マーケティング並びにセミナーの企画及び運営業務 ● 各種検定、資格試験の企画、運営、実施、料金の収納等の受託業務 ● 上記各号に附帯関連する一切の業務
会員・取引先等	教育システム情報学会（JSISE）　企業会員 経営行動科学学会　法人会員 一般財団法人 ラーニングプロセスデザイン協会　法人会員
代表メールアドレス	info@slhtdmc.co.jp

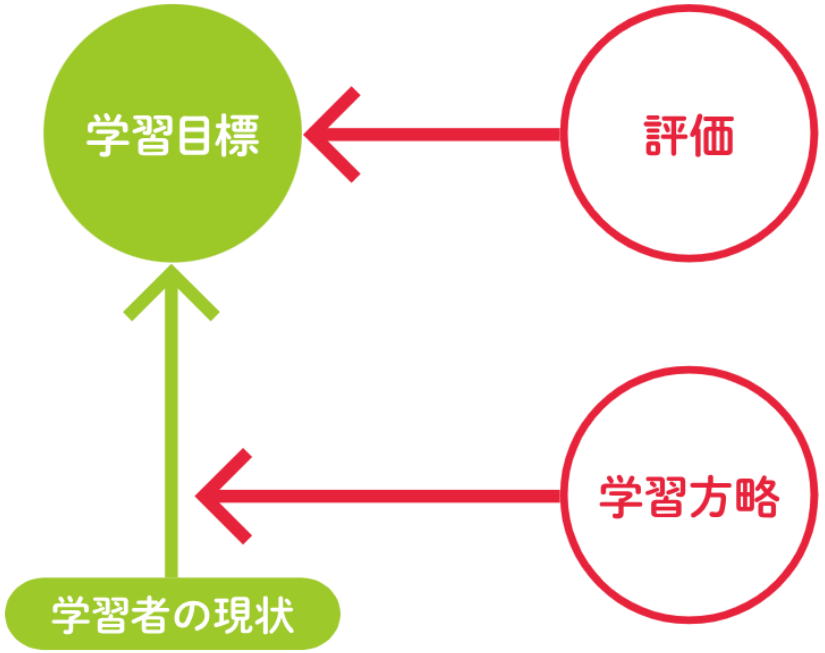
©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

参考資料

インストラクショナルデザイン(ID)とは

インストラクショナルデザイン（ID）とは、システム的なアプローチを教育に取り入れ、教育を“**プロジェクト**”として捉え、経営戦略に基づき、学習者、企画・開発者、職場等のニーズを踏まえて、
業務直結型で組織に貢献できる教育を設計する世界的標準の手法です。

IDの視点を取り入れると、
自分たちが計画・実行した研修が、
効果的・効率的・魅力的な教育であると自信をもって言えるのです。



効果的　**明確に設定したゴールを達成できているかどうか**

効率的　**同じ成果を上げるなら、より短時間で達成できるかどうか**

魅力的　**研修後に受講者が『もっと学びたい』と思えるか**

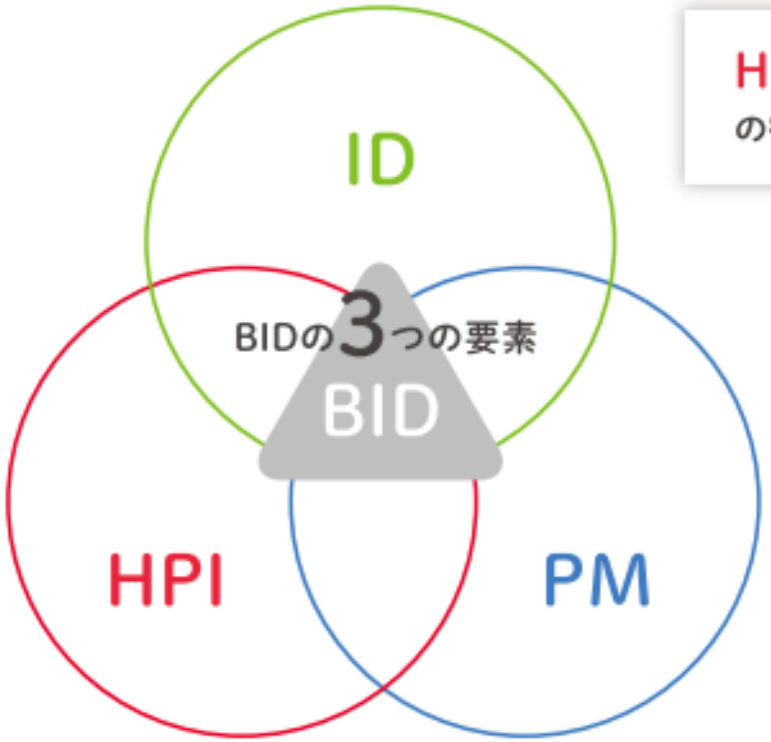
KKD（勘と経験と度胸）だけでは、上手くいったとしても**再現性**がないのです。

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

参考資料

ビジネスIDとは

ビジネスIDとは、サンライトヒューマンTDMCの独自のメソッドです。
企業内教育をプロジェクトとして捉え、成果創出へと導くための全体像をデザインし、
効果的・効率的・魅力的なトレーニング実行に繋げます。



HPI（Human Performance Improvement）
の観点で分析することで、トレーニングへのニーズを明確にし、

ID（Instructional Design）
の観点で、研修での学びと職場での学びをブレンドした教育設計を行い、
コンテンツを開発し、実行・検証し、

PM（Project Management）
の観点でこの取り組みをプロジェクトとして捉え、マネジメントを行い、
組織のニーズを満たす成果に結びつけます。

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

参考資料

ADDIEモデル | IDの基本のプロセスモデル

ADDIEモデルとは、システム的アプローチ（PDCAサイクル）を複数回すことで、システムの性能を向上させるというモデルを背景に提案されたものです。

必要に応じて改善して、何度も試行錯誤を重ねてより良いものにしていくことが前提とされています。

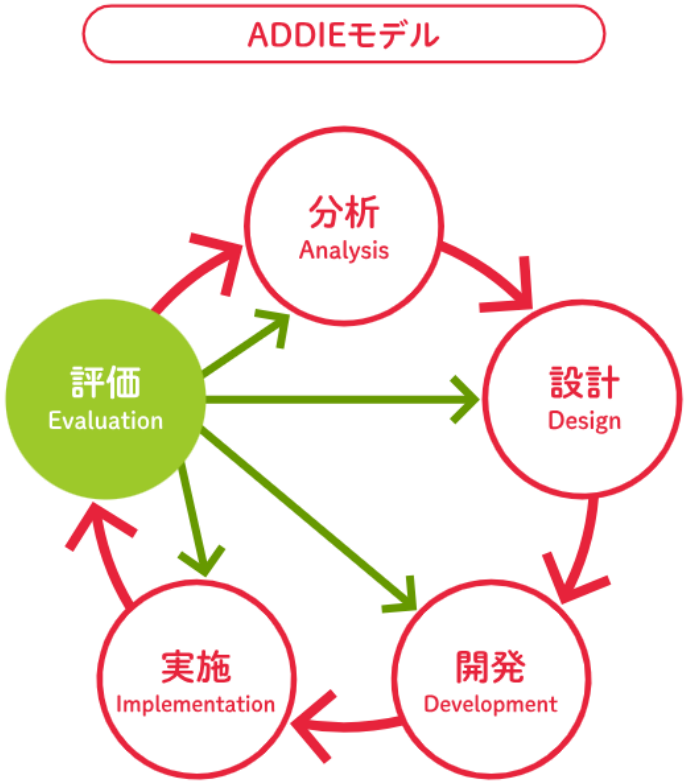
分析 Analysis
ニーズ分析を行う。真の出口/入口を決める

設計 Design
目標、評価、方略の3点セットが揃った研修計画書を作成する

開発 Development
研修に使用する教材、テスト、アンケート等を探すまたは作る

実施 Implementation
トレーナーが研修を実施する

評価 Evaluation
アンケートや研修成果を基に教育全体プラン/個別研修教材/講師を評価する



©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.

お申込み・お問い合わせ

サンライトヒューマンTDMCは、

「持続的に成長する人と組織」を創り上げるための企業内教育を、

独自のBID（Business Instructional Design®）と

WPLデザイン®（Workplace Learning Design）メソッドに基づき、貴社にオーダーメイドでご支援いたします。

SUNLIGHT HUMAN TDMC
slhtdmc.co.jp

【お問合せ】
サンライトヒューマンTDMC株式会社
TEL　03-5577-2251
Mail　manabu@slhtdmc.co.jp
事務局担当：篠田

BID講座航空編 お申込みページ
https://www.slhtdmc.co.jp/school/bid-airlines-course/

©2026 Sunlight Human TDMC Co. Ltd.